Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を 形式:オンラインセミナー(Live 配信) ご視聴ください(配信期間は 10 日間程度)

ジャンル:知財

講習会コード: tds20250220 z

特許権利の取得か、技術を秘匿化するかの判断は自社の利益に直結します。本講座では経験豊富な講師が、自身の体験に 基づいた【**特許取得 or 秘匿化**】の判断のための考え方を、メリット・デメリットを整理し、事例を交えて解説します。

# 特許取得か秘匿化か? 特許出願判断の勘所

講師: BS 国際特許事務所 弁理士 阿部 伸一氏

紹介:昭和 57 年 松下電器産業株式会社(現パナソニック)に入社、同年 9 月より知的財産権センターに配属され約 15 年、様々な特許業務に従 事。平成 8 年 1 月に退社。平成 8 年 2 月にジーベック国際特許事務所に入所。平成 19 年 10 月に BS 国際特許事務所を開設、現在に至る。平成元 年弁理士登録、平成 17 年特定侵害訴訟代理業務付記弁理士登録。平成 8 年 4 月より島根県津和野町(旧日原町)特許顧問。また、津和野町から特 許権の使用許諾を受けて津和野式冬虫夏草の培養・商品化・販売を手掛ける株式会社にちはら総合研究所の代表取締役に平成 17 年 4 月より就任。

●日 程 2025年 2月 20日 (木) 14:00~16:30 ※アーカイブのみでのご受講も可能です

●受講料 1名 **24,200 円** (税込/テキスト)

※12/20 (金) までにお申込の場合、19,360円(2割引) となります

# I. 特許/秘匿メリットとデメリット

- 1. 秘匿によるメリットとデメリット
- 3. 技術力の P R と他社牽制力

2. 特許によるメリットとデメリット

# Ⅱ. 判断に必要な整理(仮想事例)

- 1. ノウハウの全容を明らかにする
- 3. 特定した「ミソ」について他社追随性を予測する
- 2. 秘匿すべき 「ミソ (アイデア) | を特定する

# Ⅲ. 特許化に向けた検討

- 1. 特定した「ミソ」を除外した部分での特許性を検討する 2. 侵害立証可能な発明を見出す(事例)
- IV. 特許されるなら情報公開可能な場合の対応策
- V. 侵害立証困難な特許となる場合の対応策(事例)
- VI. 特許化が困難な場合の権利化策(事例)
- VII. 20年を超える特許保護を受けるには(事例)
- 畑. 業界・同業他社動向の把握

#### く習得知識>

- ・特許取得、秘匿のそれぞれのメリットとデメリット
- 特許取得、秘匿を判断するための考え方
- ・特許取得、秘匿についての事例紹介

### く講義概要>

自社の技術、ノウハウを特許出願すべきかそれとも秘匿すべきか、これらの判断に迷う事は多 いかと思います。闇雲に特許を取得するよりも、秘匿化する事で、中長期的なメリットが発生す るケースも少なくありません。逆に、特許を取得しない事で損失を被るケースももちろん存在し ます。特許を取得するか秘匿化するか、これを正しく判断するためには、適切な知識と経験が必 要となります。

本講座では、講師がこれまで培ってきた特許/秘匿に関するノウハウや対応策を、ケーススタ ディと具体例などを交えつつ、わかりやすく解説します。

※事前質問をお寄せ下さい。セミナー終盤で回答いたします※

# <お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

_	<u></u>	
	FAX	$\overline{}$
03-	6261-7	<b>9</b> 24

申込講	<b>坐</b>	2025/2/20					
会社名	*						
<b>所在地</b> 。 (請求書等	<b>「在地</b> ※ (請求書等の送付先)						
	氏名 <sub>※</sub>				TEL*		
参加者①	所属※				FAX 役職		
	<b>Email</b> *				@		
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない	(登録料・会費に	はかかりません。 お得	<b>引な割引や会員イベント情報</b>	等を配信します)
	氏名※				TEL*		
参加者②	所属※				FAX 役職		
	Email*				@		
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない	(登録料・会費)	<b>よかかりません。お</b> 得	<b>导な割引や会員イベント情報</b>	<b>8等を配信します)</b>
支払方法	<b>法</b> ※	□ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する					
支払予2	定日※	□ □ ]月 [ ]日ごろを予定している □未定のため後日連絡する					
<b>備考</b> ※							

# お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください			
		送信先: <u>entry@tech-d.jp</u>			
В	E-mail	メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】			
		⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください			
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください			

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

#### く注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

# お支払について

### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

# <方法>

- ①銀行振込(振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

### 【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行		
支店	多摩センター支店 (909)		
口座番号	(普) 0973522		
名義	株式会社テックデザイン		

	名 称 株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)			)
主催	住 所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
申込·問合先	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / ir	nfo@tech-d.jp	(問合)